

先進科学プログラム入学者受入れの方針

1 先進科学プログラムの求める入学者

先進科学プログラムは、世界に貢献する独創的な研究を担うことができ、広い視野と柔軟な思考力を備えた個性的な人材を養成するために、特定の分野において優れた能力や資質をもつ若者に対して、早期から特色ある大学教育を提供することを目的に作られました。本プログラムでは、研究の基礎となる学問を深く学び、将来、研究者等になり先端的な研究を行うことに強い志を持つ学生の入学を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

提出書類（自己推薦書，推薦書，調査書），課題論述試験または個別学力検査，および面接により，広い視点から学生の基礎学力・展開力や多様な能力・資質を十分時間をかけて評価し，総合的に合否を決定します。特に方式Ⅰにおいては，長時間の課題論述試験により，単なる知識でなく深く考える力などを高く評価します。方式Ⅱにおいては，進学する分野の学部学科に係る科目の個別学力検査により，早期に大学教育を受けるために必要な基礎学力を評価します。

3 千葉大学入学までに身に付けて欲しいこと

高等学校で学ぶ学習内容の基礎学力を確実に修得していること。さらに，進学するコースに関連する教科では高いレベルの展開力を身に付けていることを望みます。

物理学コース入学者受入れの方針

1 物理学コースの求める入学者

物理学は未知の自然現象を調べ、その本質的な原理や法則を明らかにするだけでなく、人間が自然をどのように理解し、物事をどのように考えるかという文化の基本課題にも密接に関わってきた重要な学問です。物理学コースでは、物理学に関して優れた資質を持ち、深く真摯に学んで物理学または関連分野の研究者になることを志す学生を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

方式Ⅰでは、論述課題と面接によって、未知の問題に対して物理現象の本質を深く追求し、粘り強く取り組む資質と論理的に考え議論する能力について評価します。また、高等学校で学ぶ数学を十分に理解していることが求められます。方式Ⅱでは、高等学校で学ぶ物理・数学・外国語の基礎学力と応用力について、大学教育を受ける準備が既に整っているかどうかを評価します。その上で、面接による適性評価を行います。いずれの方式も、物理オリンピックなど著名な科学コンクール等の活動がある場合には、その実績を評価します。

3 千葉大学入学までに身に付けて欲しいこと

入学後の勉学をより実りあるものにするためにも、高等学校での学習内容を十分に理解していることが必要です。特に、物理学などの自然科学、それを記述する言語である数学、論理的に議論し表記する国語や英語についての十分な基礎学力と応用力を身に付けて入学するように努力してください。

物理化学コース入学者受入れの方針

1 物理化学コースの求める入学者

化学は、日常生活で目にする物質から自然の中の生命体に至るまで、物質や生命の成り立ちや働きを理解する学問です。その中で「物理化学」は、物理学的手法を用いて様々な化学物質の構造や多様な性質・反応性を説明し、新しい物質の設計や機能の開拓の指針を得るなど、様々な化学のための基礎原理を与えます。物理化学コースでは、化学および物理学に関して強い好奇心と優れた資質を持ち、将来、物理化学の分野において探究を志す学生を求めています。平成24年度から新たに生物化学分野が加わり、物理化学や生物化学の学問を学び、研究を進めたい人に対応することになりました。

2 入学者選抜の基本方針

方式Ⅱの個別学力検査の成績および提出書類と面接により、物理化学や生物化学の分野において早期に大学教育を受けるために必要な基礎学力と応用力を評価します。高等学校で学ぶ化学をよく理解しているだけでなく、物理化学コースにおいて強力な「道具」となる数学や物理の基礎をしっかりと学んで、入学後の勉学に生かしていけるかどうかを評価します。また、科学コンクール等の活動がある場合には、その実績も評価します。

3 千葉大学入学までに身に付けて欲しいこと

数学、理科（物理および化学、それぞれⅡまでが望ましい）、および語学を高いレベルで修得することを望みます。具体的には、物理化学の分野における探求に必要な論理力を高等学校での数学などの授業で身につけてください。また、大学での勉学、さらに研究を行なう際には、日本語・英語による発信力が不可欠になるので、国語、英語の基礎学力も求められます。

FTコース入学者受入れの方針

1 FTコースの求める入学者

フロンティアテクノロジー（FT）コースとは、物理学や化学のように真理を探究するサイエンスと、その応用を通して社会に役立つ「もの」を創造するテクノロジーの2つの分野を結ぶ人材を育成するコースです。このような領域に強い興味があり、数学と理科に関して優れた資質を持ち、広くこれらに関連する学問分野で探求を志す学生を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

方式Ⅰでは自然現象に関するユニークな問題を長時間かけて熟慮し、独自の解答を導く力を評価します。高等学校で学ぶ物理、数学に関して、十分に理解していることが求められます。方式Ⅱでは当該学科の前期日程試験と同じ問題（数学、物理、化学、英語）を限られた時間内に高等学校で習得する内容に従って解く力を評価します。さらに、いずれの方式も面接により研究への適性を評価します。また、科学コンクール等の活動がある場合には、その実績を評価します。

3 千葉大学入学までに身に付けて欲しいこと

方式Ⅰ、Ⅱの違いに依らず、高等学校での学習内容（特に数学と理科）を十分に理解していることを望みます。進学する学科によっては社会科などの素養も重要です。それに加えて、実現象の観察力、論理的思考力を十分に身につけてください。また、進学を希望する工学部の学科の入学者受入れの方針も参考にしてください。

人間探求コース入学者受入れの方針

1 人間探求コースの求める入学者

人間の心や行動、社会、文化についての多面的理解は21世紀における科学的研究の中心的課題となるでしょう。人間探求コースでは、従来の文系・理系という区分にこだわらず、人間について科学的で客観的に解明することに強い興味を持ち、将来、関連する分野の専門家（研究者、教育者、科学ジャーナリストなど）として社会に情報発信することを志す学生を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

方式Ⅰでは、論理的かつ定量的に現象を理解する能力、実験的センスなどに加えて、人間の心、生命、言語、行動、社会、文化についての関心を、論述課題と面接により総合的に評価します。

方式Ⅱでは、高等学校で身に付けるべき基礎学力について、大学教育を受ける準備がすでに整っているかどうかを個別学力検査において評価します。加えて、人間の心、生命、言語、行動、社会、文化についての関心を、面接により評価します。

3 千葉大学入学までに身に付けて欲しいこと

入学後の勉学をより実りあるものにするために、高等学校での全学習分野の内容を十分に理解していることが望まれます。特に、情報の受信・発信の基礎となる国語、英語はもちろんのこと、論理的な思考の基礎となる数学、理科などの自然科学についての十分な基礎学力を身につけておいてください。また、人間のどのような側面について研究したいのか、関連分野の専門的な書籍を読むなどして、深く考えておいてください。